

「夢」と「未来」の架け橋

コース選択だより



平成26年4月15日

1年生が入学してから1週間がたちました。入学式では満開だった桜も今は葉桜となり、芽吹き始めた若葉はまるでこれから始まる高校生活に期待で胸をふくらます新入生の姿のようです。1年生は新しい環境の中で不安を抱きつつも高校の授業や部活動に少しずつ慣れてきているように思います。

さて、今年の1年生にとっての高校生活最初の授業は先週金曜日におこなわれた「産業技術基礎」という授業でした。この科目は身の回りのさまざまな産業についての理解を深め、将来社会に出たときに幅広い視野を持った職業人となるための基礎を学ぶ本校独自の科目です。この授業でおこなわれる7学科13コースの基礎的な実習の体験を通じて各コースの特色を理解し、7月までのコース決定の参考にしてほしいと考えています。この「コース選択だより」では「産業技術基礎」の授業のようすや、各コースの紹介、コース決定までの流れなどをお伝えしていきます。

第1回コースガイダンス

4月11日（金）、3限目に第1回コースガイダンスがおこなわれました。1学年主任の先生から、コース決定までの流れの説明や、「コンビニエンスストアでチョコレートを購入するまで」を例に、身の回りには多くの産業があり、それらがいかに密接に関連しているかなどのお話がありました。前期選抜入学者は学科は決定していますが、他の学科やコースのことについても積極的に学んでください。



各科からの紹介



4月11日（金）、14日（月）の両日を使って、7つの学科から、それぞれの学科に関わる産業の紹介がありました。各学科で学ぶことが社会の中でどのような分野を担っているのか、それぞれの学科ではどのような勉強をするのかなどを、写真や動画などを交えて説明してもらいました。生徒たちはメモを取りながら熱心に先生の話聞いていました。来週から各コースでの体験が始まります。まだ入学したばかりですが、卒業後どのような道に進みたいかを見据えて、この授業を受けてほしいと思います。

【生徒の皆さんへ】

この「コース選択だより」は持ち帰って、保護者の方にも読んで頂いてください。

【保護者の皆さまへ】

各コースの詳しい学習内容等は、お子さんがお持ちの「産業技術基礎ノート」をご覧ください。